

第2期小牧市子ども・子育て支援事業計画 素案 修正内容

【小牧市子ども・子育て会議委員意見及び対応内容】

No.	ページ	意見	修正	対応
1	1	計画策定の背景にSDGsの話もいれるとよい。	あり	「計画策定の背景」にSDGsについて文章を追加しました。(1ページ 8～10行目)
2	27	この計画の基本理念と小牧市まちづくり推進計画はどのような関係になっているのか。	なし	2ページ上部の表のとおり、上位計画及びその他関連計画との整合性を図りながら策定を進めています。
3	32	小牧はものづくりの町なので市内産業見学会にもものづくりの学びの場(体験含む)もあるとよい。	なし	今後具体的に事業を実施する中で検討します。
4	34	母親クラブの育成に「オヤジの会(オヤジクラブ)」も入れていただきたい。	あり	名称を「父母クラブ」に変更しました。(34ページ No. 4)
5	34	理念や目標をうたって施策があるのであれば地域との交流の予算確保にも反映していただきたい。	なし	事業を実施する中で、個別の案件として検討します。
6	36	緊急メール配信に加えて、どこに帰るのか、学校に待機するのかなどという対策も一緒に検討してほしい。	なし	事業を実施する中で状況に応じて検討します。
7	36	いじめについて弁護士を交えた検討や、弁護士保険も可能であれば入れていただきたい。	なし	今後事業を実施する中で検討します。
8	38	こども食堂は「貧困の子」というイメージも出てきたので「みんなの食堂」という呼び名で大人も一緒に、という雰囲気がいいのではないかな。	なし	名称について今後の参考とし、具体的に事業を実施する中で様々な意見を踏まえて検討します。
9	39	放課後子ども総合プランについて児童館が培ったノウハウや資源をプランに融合させると有意義だと思われる。母親クラブの人材の参画も期待できる。	あり	計画に記載を追記しました。(39ページ 「施策の方向性」の○の3番目)
10	49	児童虐待対策基本計画の策定は要対協が計画を立てる力量をもつべきではないか。要対協自身が行動指針として策定することにより毎年のPDCAサイクルで対処能力も高まるのではないかな。	なし	計画を策定する場合、要対協代表者会の意見等を計画に反映し、計画の進捗管理も同会議で行います。
11	52	保育園の適正配置について、保育園の入園率等により事業の縮小や補完を検討されたい。また、企業主導型保育事業所、家庭的保育、事業所内保育、居宅訪問型保育の充実の努力を期待する。	なし	保育園の適正配置・整備の基本的な考え方に基づき、適正配置・整備を行います。
12	54	民間事業者が運営する私立保育園の役割についてお稽古事などの教育サービスを特色とする考え方は今後ないのではないかなと思われるので記述内容は工夫が必要ではないかな。	あり	計画の記載を変更しました。(54ページ 「③市内保育園の連携」の内容)

No.	ページ	意見	修正	対応
13	54	公立保育園も私立保育園も共通していることは公立私立と分けて記載する必要はないのではないか。	あり	計画の記載を変更しました。 (54ページ 「③市内保育園の連携」の内容)
14	54	保育園の公立と私立の役割について、私立保育園で行っている延長保育、一時保育、休日保育などは保育サービスの基準には入らないのか。また公立で広げる予定はないのか。	なし	現状としては計画に記載のとおりです。保育園の適正配置・整備の基本的な考え方にに基づき、適正配置・整備を行います。
15	55	「三ツ瀨地区」は「巾下地区」ではないか。	なし	本計画では「西部地区」として位置付けています。
16	56	安全・安心な保育環境について、大阪の地震の塀倒壊を踏まえ、防災に対する対応を強化していただきたい。	あり	計画に記載を追記しました。 (56ページ)
17	58	幼児教育・保育の無償化によって、土曜給食を廃止し、弁当もしくは簡易給食となるのはいかなるものか。	なし	事業を実施する中で、個別の案件として検討します。
18	70	67ページ(改訂版素案70ページ)のページタイトルは「●東部地区」ではないか。	あり	指摘のとおり記載を追記しました。 (70ページ最上部)
19	73	教育事業の見込みと確保の方策の「確保の内容」は定員だと聞いていたが平成29年度と平成30年度に差がある。数字の根拠を確認いただきたい。	なし	当初の計画策定時及び中間見直し時に各時点での状況に基づき算出しています。第2期計画においても国の手引きにより現状等を勘案して算出しています。
20	77	長期休業中に学校の教室を使うことになると、児童クラブの職員が見る範囲が増え、目が行き届かなくなるのではないかと。	あり	職員の増員等により対応しています。量の見込みについては内数として通年利用の見込みを別記しました。(77ページ 「■量の見込みと確保の内容」の表中「②確保の内容」)
21	78	児童クラブの見込み人数は学年が持ち上がる数字になっていない。また、アンケートで6年生まで児童クラブを使いたいという数字が半数近くいるものの、見込みはかなり低い。これはアンケートを活かしていないのではないかと。	なし	見込人数の算出は学年の持ち上がりとは異なる算出方法を用いています。また、実際には高学年になると利用しなくなる傾向があり、結果的に当初算定の数値に落ち着くと考えられます。アンケートによるクラブの利用希望については、国の手引きにあるとおり現状を踏まえて見込みを算出しています。

【県連絡及び対応内容】

No	ページ	意見	修正	対応
1	46	<p>【県より連絡】</p> <p>子ども・子育て支援法が改正され、第61条第2項第4号が新設されたので、漏れなく記載が必要。</p> <p>〔子ども・子育て支援法61条第2項〕市町村子ども・子育て支援事業計画においては、次に掲げる事項を定めるものとする。</p> <p>〔第4号〕子育てのための施設等利用給付の円滑な実施の確保の内容</p>	あり	<p>該当内容について計画に追記しました。</p> <p>(46ページのNo. 2として追加)</p>

【各課照会による変更及びその他の変更内容】

No	ページ	意見	修正	対応
1	—	<p>計画中の表やグラフで、令和元年度の実績まで掲載できるものは掲載</p>	あり	<p>表やグラフの掲載年度は平成26年度から平成30年度までを基本とし、令和元年度分の集計が可能なものは記載を追加しました。(4、5、9、10、68、70、71、72、73、74、75、76、77ページ)</p>
2	2	<p>関連計画に「小牧市公共ファシリティマネジメント推進計画」を追加</p>	あり	<p>計画に記載を追加しました。(2ページ)</p>
3	9	<p>保育園・幼稚園ともに入園児数を修正</p>	あり	<p>計画の記載を変更しました。(9ページ)</p>
4	10	<p>待機児童解消の取組み推移表に令和元年度を追記。</p>	あり	<p>計画の記載を変更しました。(10ページ)</p>
5	27	<p>小牧市まちづくり推進計画の都市ビジョン及びブランドコンセプトを追記</p>	あり	<p>計画に記載を追加し、図の配置を変更しました。(27ページ)</p>
6	41	<p>取組み名について、「保育園の一時預かり」を「一般型」へ、「幼稚園の一時預かり」を「幼稚園型」へ、「病児保育」を「病児病後保育」へ変更。あわせて84ページの一時的預かり事業の内容説明等も変更。</p>	あり	<p>計画の記載を変更しました。(41、42、84ページ)</p>
7	44	<p>利用者支援事業に「充実」を追記。</p>	あり	<p>計画に記載を追加しました。(44ページ)</p>
8	44	<p>44ページの2に「こども家庭総合拠点事業」を追加。49ページの「こども相談センターの整備」を「こども家庭総合拠点事業」に変更、併せて49ページ本文中の表現も変更。</p>	あり	<p>計画の記載を変更しました。併せて児童虐待対策基本計画の取組みを統合しました。(44、49ページ)</p>

No	ページ	意見	修正	対応
9	46	子ども医療費の助成について文言変更	あり	高校生世代の入院分について内容が追加されるため計画に記載を追記し「充実」も追記しました。（46ページ）
10	47	母子・父子相談の「充実」を削除	あり	計画期間はすでに支援員の増員後であるため、「充実」を削除しました。説明文中の「増員」も「配置」に修正しました。（47ページ）
11	59	私立幼稚園への支援について追記	あり	計画に記載を追記しました。（59ページ）
12	65	教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の提供区域の掲載順を変更	あり	計画の記載を変更しました（65ページ）。あわせて、64ページの図中「地域子ども・子育て支援事業の量の見込みの算出」の下の記載及び、77ページ以降の並び順も変更しました。
13	68	68、70、71、72、73、74、75ページの29年度・30年度の実績値を修正	あり	実績値を修正しました。（68、70、71、72、73、74、75ページ）